

回覧

粕谷区民センターだより

せせらぎ



発行：令和6年3月15日 粕谷区民センター運営協議会/世田谷区粕谷4-13-6 ☎3305-3131

「梅の香りに誘われて」

粕谷区民センター運営協議会

会長 倉本元治

私は、関東大震災から百年。

私も子ども時代に、祖母から茅葺きの我家の大黒柱が三尺ずれたと聞きました。

徳富蘆花の「みみずのたはこと」の一節にこんな話がありました。

『九月一日の地震に、千歳村は幸いに大した損害はありませんでした。(略)こんな中にも嬉しい事はやはりありました。粕谷の人々が相談して、九月六日に水瓜、とうもろこし、夏大根、馬鈴薯などを牛車十一台に満載して、東京へお見舞いをしました。(略)中一日を置いて、九月八日には千歳村全体から牛車六十台の見舞車が水気沢山の畑のものをまだ余燼の熱い湯き切った東京に持って行きまし
た。』

徳富蘆花「みみずのたはこと」

岩波文庫より

令和六年能登半島地震で被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。被災された地域の復興には時間がかかると思いますが、穏やかな日常が一日も早く訪れますよう願うと共に、長い支援をしていきたいと思えます。

さて、今年もセンターまつり・子どもまつりを開催する事が出来ました。梅の香りに誘われて、多くの皆様にご来場いただきました。広場では当センター・児童館・図書館で知り合った多くの子供たちを中心につきたての餅をほおぼりながら談笑の輪が広がりました。

各催し物への参加を通して、地域の皆様が多世代で交流し知り合う、災害に強いまちづくりの原点を見る思いがしました。

改めてお手伝い頂いた地域の諸団体・学校・そして委員の皆様にご感謝申し上げます。



児童館のお友だちに似顔絵を描いてもらいました！



夏休み・夕涼み会



夏休み・夕涼み会はコロナ明けということもあり、延べ 6000 人の方々が来館され、とても賑やかなお祭りとなりました。緑道も人が歩けない程の混雑でしたが怪我もなく無事に終了出来ました。地域の皆様に感謝いたします。



文化祭

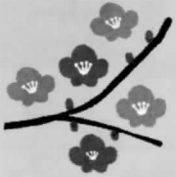


第 26 回文化祭は 11 月 4 日～5 日の 2 日間開催され、展示 11 団体、ステージ 12 団体が参加され楽しいひとときを共有することが出来ました。



センターまつり・子どもまつり

大盛況のうちに幕を閉じた「センターまつり・子どもまつり」でした。子ども達が日本の伝統芸「南京玉すだれ」「落語」等の文化に触れ、楽しそうな顔をしていたのがとても印象的でした。また来年度お待ちしております。



バレエ鑑賞講座

令和5年11月・12月(全3回)

バレエの歴史から、バレエ鑑賞の楽しみ方、また衣装を持ち込んでの説明等参加者の方に目でも楽しんでいただいた講座となりました。



受講者アンケートより～

- 講師の洗練された言葉の使い方が素敵でした。
- 各国のバレエ来日公演を観た時の感動がよみがえりました。
- DVDで見どころを視聴出来、とてもわかり易かったです。
- 今後の舞台鑑賞がより楽しみになりました。



千歳村文学講座

令和5年10月・11月(全3回)

「徳富蘆花を知る」で好評の文学講座で代表作の「みみずのたはこと」、「不如帰」などの作品を通して、この地「粕谷」を愛した蘆花の人生を振り返り、有意義な講座となりました。

受講者アンケートより～

- 徳富蘆花は「不如帰」しか読んでことがなかったが講師のお話を聞き蘆花をととても身近に感じた。
- 粕谷の昔を知ることができた。
- これから蘆花の作品に触れる良い機会となりました。



苔玉づくり講座

令和5年7月(1回講座)

参加者の方が熱心に「苔玉づくり」に没頭しているのが印象的でした。

「苔玉」の入手が難しく6年度実施できないのが残念です。

受講者アンケートより～

- 講座は初めての参加でしたが講師の説明がわかりやすく楽しく作成することが出来ました。
- おもっていたより簡単にできたので自宅でも季節の苔玉を作って飾ってみたい。



粕谷図書館



よむぞうくん

令和五年度の図書館運営は、新型コロナウイルス感染症対策で中止していた各種事業を本格的に再開させた年でした。

おはなし会では、子ども向けのおはなし会を毎月二回水曜日に、大人向けのおはなし会を七月より隔月でボランティア団体おはなし結さんの協力により実施しました。更に五月からほぼ毎月、ボランティア団体トトケッコーわらべうたの会さんの協力のもと、わらべうたを楽しむ会を開催しました。

十月には「わくわく科学あそび」講座を開催し、紫外線について学びました。身の回りの紫外線利用品の実験や紫外線で色が変わるストラップを作成し、参加者も事務局職員も驚きの連続でした。

また、図書館と粕谷区民センター運営協議会、児童館の三者による共催事業も無事再開できました。

八月の夏休み夕涼み会では、千五百冊以上を用意したブックリ市が大盛況となり、涼しくなる怖いおはなし会は会場から溢れて立ち見がでるほどの大人気でした。

十一月の文化祭では、大人の朗読会を開催し、次の開催を尋ねられるほど大好評でした。

年明け二月のセンターまつり・子どもまつりでは、人形劇「ブレーメンの音楽隊」や南京玉すだれ等の大道芸を実施し、大変喜ばれました。



見ごたえのある大道芸



大人気の人形劇

今後引き続き、地域の皆様に親しまれる図書館運営に努めて参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

粕谷児童館



令和五年度、粕谷児童館では、

①子どもをまんやかに子どもが安心して利用ができ、活躍できる機会と場を創出する。

②刻一刻と変化する子育て支援のニーズに柔軟に対応しながら事業の充実を図る。

③児童健全育成及び子育て支援事業を行う地区の拠点となるため、地域や関係機関との連携を強化する。

この三つを目標に児童館運営を行ってきました。

地域の皆様とともに一年を通して活気ある児童館運営を行うことができました。心より感謝申し上げます。

【粕谷児童館年間イベントピック】
☆子ども夢プロジェクトに参加

子どもたちの「やってみよう」を年間通して活動するプログラム。テーマは「粕谷電鉄」。

電車好きな子は鉄道部員として、手作りが好きな子は商品部として盛り上がりました。京王電鉄や地域の方の協力を経て、区民センター二階で集大成のイベントも行いました。

イベントの様子は

こちらの二次元コードから

ご覧いただけますので

ぜひご覧ください



かすやくん



たけるくん



☆区民センターまつり子どもまつりで子どもたち大活躍

児童館内の子どもコーナーでは、自分たちの発想でお店づくりをしました。当日はたくさんの方の来館者で館内が賑わいました。また、オープニングではソーラン節を披露し、午後のステージコーナーでは、ギターの演奏などを発表しました。子どもたちは多くの人に喜んでもらえたという達成感や自己有用感を感じていました。

今後も区民センター運営協議会をはじめ地域の皆様とともに「子どもをまんやかに」にした児童館づくりを行っていきたいと思います。ご支援ご協力をよろしくお願いたします。

